

～平成30年改定を見据えて小規模多機能のいまとこれから～

介護と医療の同時改定を来年に控え、小規模多機能型居宅介護はどのようにあるべきか。地域包括ケアシステムにおいて中重度者の要介護者の在宅生活を支える中核的なサービスであるとともに、多様化する地域ニーズに対応するための機能強化を検討するため、小規模多機能型居宅介護の機能強化に向けた今後のあり方について考えます。

◆期　　日　　2017年3月23日（木）10:00～16:50まで

◆会　　場　　世界貿易センタービル roomA（JR山手線・浜松町駅直結）

◆内　　容

09:30～　　開　場（9:55　開　会）

10:00～13:00 「我が事・丸ごとを実現する実践と制度理解」

　　多様な地域課題に寄り添う相談支援

　　大戸 優子 氏 いちはら生活相談サポートセンター

　　センター長・主任相談支援員（千葉県）

　　複合的な生活課題を支える地域拠点

　　黒岩 尚文 氏 共生ホームよかあんべ 代表（鹿児島県）

　　我が事・丸ごとの制度的理解

　　本後 健 氏 厚生労働省社会・援護局生活困窮者自立支援室長

　　コーディネーター

　　堀田 聰子 氏 国際医療福祉大学大学院 教授

13:00～14:00 昼食・休憩

14:00～14:30 全国実態調査「小規模多機能型居宅介護の動向」

　　東北工業大学石井研究室 井上 博文

14:30～15:00 小規模多機能の「訪問」に関する論点整理

　　全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 主任研究員 後藤 裕基

15:10～16:50 介護と医療の同時改定に向けた小規模多機能の今後

　　宮島 渡 × 川原 秀夫 × 三浦 明

　　（恵仁福祉協会）（コレクティブ）（厚生労働省老健局振興課）

◆参加費 無料 ※資料代1,000円。

◆申込方法 申込み切：3月20日（月）

①参加希望の方は下記に必要事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください（定員：100人）。

②折り返し、この参加申込書に受付印を押したうえ、会場地図等を添付し、FAXにて返送いたします。当日はその参加申込書をお持ちになり会場までお越しください。

小規模多機能のいまとこれから(H28 報告会)／

Fax:03-6430-7918

※FAX番号はお間違えのないようお願いいたします。		事務局受付日： 月　日	受付印
参加者名	①	②	
所属（事業所）			
住　所	(都道府県・市町村名まで)		
TEL		FAX	